

平成 29 年 12 月定例会の概要

平成 29 年 12 月定例会は、12 月 7 日から 12 月 25 日まで、19 日間の会期で開きました。

今期定例会に提出された議案は 14 件で、定例会初日に市長から、提出された議案の上程、説明が行われました。

市政一般質問には 13 名の議員が立ち、市政全般にわたり市長をはじめとする執行機関と活発な議論が交わされました。

なお、議決結果は 10 ページ、市政一般質問の要旨は 3 ページ～10 ページ、委員会審査の概要は 11 ページから 15 ページに記載しております。



平成 30 年 1 月臨時会

平成 30 年 1 月臨時会が 1 月 10 日に招集され、1 日間の会期で開きました。

提出された議案は平成 29 年度島原市一般会計補正予算（第 6 号）で、歳入歳出の総額を変更せず、款項の区分及びその金額等を変更するものであり、継続費の補正と地方債の補正です。継続費の補正は新庁舎整備事業に 3 億 3,000 万円を追加し、総額を 42 億 7,200 万円とするとともに、平成 30 年度に同額を追加し各年割額を改めるもので、地方債の補正は新庁舎整備事業にかかる地方債の補正です。

議案は予算審査特別委員会に付託して審査を行い、予算に見合う設計変更をすべき、支出内容を検証する資料が示されていない、国等に補助を要望しながら進めている事業であり、早急に事業を進めてほしいなどの意見や今後施工監理等にも多くの支払いが発生するが最大限の経費節減をしてほしいなどの要望がなされ、挙手採決の結果、原案のとおり可決することに決定しました。

本会議では、委員長の審査報告、討論、採決を行い、原案のとおり可決しました。



新庁舎のイメージ図